

山口県身体障害者福祉センターの指定管理者の
選定に係る報告書

山口県身体障害者福祉センター指定管理者選定委員会

令和5年11月13日

山口県健康福祉部長 國吉 宏和 様

山口県身体障害者福祉センター指定管理者選定委員会
委員長 勝井 陽子

山口県身体障害者福祉センターの指定管理者の選定に係る報告書

山口県身体障害者福祉センターの指定管理者の選定に係る応募者の審査の結果について、下記のとおり報告します。

記

1 選定の手順

審査基準や配点を予め決定の上、応募者の「事業計画書」及び「応募に関する書類」について、資格要件の確認及び応募者の説明による事業計画のヒアリングを行った上で審査を行い、優先交渉権者を選定した。

2 選定委員会の開催状況

(1) 第1回選定委員会

日時：令和5年9月14日（木）13:30～15:30

場所：山口県身体障害者福祉センター研修室

内容：委員長の選任

募集要項等の協議

スケジュールの確認

(2) 第2回選定委員会

日時：令和5年11月1日（水）14:00～15:45

場所：山口県身体障害者福祉センター研修室

内容：応募者ヒアリング及び質疑応答

優先交渉権者の選定

報告書の作成

3 審査の方法について

(1) 審査項目

審査基準	審査項目	配点
平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none">・公の施設の基本的なあり方に関する考え方・身体障害者福祉センターに対する考え方・県民サービスの提供についての基本方針	20
効用の発揮	<ul style="list-style-type: none">・運営に当たっての基本方針・利用促進のための方策・利用者のニーズ把握と活用・苦情対応のための方策・質の高いサービスの提供	35
経費の縮減	<ul style="list-style-type: none">・効率的・経済的な管理・収支予算書・維持管理、修繕に係る対応	15
人的体制・経済的基礎	<ul style="list-style-type: none">・職員の配置、職務分担・管理実績・応募者の経営状況	15
利用者の安心・安全の確保	<ul style="list-style-type: none">・危機管理対応・利用者の安全確保・個人情報の保護	15
合計		100

(2) 審査について

提出された事業計画等及び応募者に対するヒアリングを基に、委員ごとに審査（評価）し、全委員の評価を集計した上で協議を行い、優先交渉権者等を選定した。

4 審査結果

(1) 応募状況

応募団体数：1団体

① 公益社団法人山口県障害者スポーツ協会

(2) 応募者の資格等の適合状況の審査

応募団体の応募資格を満たしていることを確認した。

(3) 審査結果

評価の結果を基に協議を行い、公益社団法人山口県障害者スポーツ協会を優先交渉権者の候補者に選定した。

※評価の結果は、別表のとおり

5 審査意見

(1) 講評

公益社団法人山口県障害者スポーツ協会については、これまでの実績を活かして、施設の更なる効用の発揮や安定した管理運営が期待でき、項目全般にわたり概ね高い評価を受けた。

一方で、利用者目線に立ったサービスの提供や、積極的な情報収集・情報発信等により、これまで以上に質の高いサービスの提供を目指してほしいとの意見がなされた。

(2) 主な評価、意見

団体名	主な評価、意見
公益社団法人 山口県障害者 スポーツ協会	<p data-bbox="491 999 804 1032">1 平等な利用の確保</p> <ul data-bbox="499 1048 1406 1133" style="list-style-type: none">・施設の設置目的を理解し、管理運営に関する理念がしっかりしている。 <p data-bbox="491 1200 703 1234">2 効用の発揮</p> <ul data-bbox="499 1249 1406 1644" style="list-style-type: none">・プール開放の早期化、水曜日を開館日として検討していくことなど、利用者増に向けた提案が評価できる。・無料 Wi-Fi の設置など、研修や会議における利用促進策の提案がなされていた。・個人利用者への対応について、職員が伴走して支援するような提案があるとよかった。・他県状況などの情報収集により、サービス向上に努めてほしい。 <p data-bbox="491 1711 703 1744">3 経費の縮減</p> <ul data-bbox="499 1760 1406 1845" style="list-style-type: none">・安定的な運営が期待されるが、もう少し積極的な取り組みがあっても良かった。 <p data-bbox="491 1912 868 1946">4 人的体制・経済的基礎</p> <ul data-bbox="499 1962 1326 2047" style="list-style-type: none">・利用者が多い日は複数人体制とすることは評価できる。・1人体制の時間帯における緊急時の対応に不安がある。

	<ul style="list-style-type: none"> ・経営状況は安定している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">5 利用者の安心・安全の確保</div> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルにより、災害等緊急時に対応できる体制を構築している。 ・今後は、情報セキュリティ管理体制の構築にも努めてもらいたい。
--	---

6 山口県身体障害者福祉センター指定管理者選定委員会

	氏 名	役 職 名	備 考
委員長	勝井 陽子	山口県立大学社会福祉学部准教授	学識経験者
委 員	小田 智佳	下関市障害者スポーツセンター館長	実務経験者
委 員	溝田 修司	(一社)山口県中小企業診断協会 事務局長(中小企業診断士)	財務専門家
委 員	大下 博	(一社)山口県身体障害者団体連合会常務理事	利用者代表
委 員	浅川 清治	山口市障がい福祉課長	市町代表

<別表>

1 審査結果

審査基準	満点 (委員5名の合計)	公益社団法人 山口県障害者スポーツ協会
1 平等な利用の確保	100	68
2 効用の発揮	175	126
3 経費の縮減	75	53
4 人的体制・経済的基礎	75	52
5 利用者の安心・安全の確保	75	48
合計	500	347

2 応募者からの提案指定管理料（指定期間の総額、消費税及び地方消費税を含む）

公益社団法人山口県障害者スポーツ協会	84,927千円
--------------------	----------

※募集要項に定めた指定管理料の限度額：85,320千円

※指定管理料の額は、指定管理者からの提案金額を基に、県と指定管理者が締結する協定によって定める。